

「小さくても持続可能なまち」の実現に向けて

令和8年第一回定例議会が、3月3日から13日までの日程で開催され、初日には町長の施政方針が述べられました。

施政方針では、令和2年度からスタートし、令和7年度から後期となった第6次長期総合計画に掲げた将来像、「小さくても持続可能なまち」～豊かさや幸せを実感できる住み心地100点のまち～を目指し、「安心づくり」「仕事づくり」「人づくり」「環境づくり」「つながりづくり」の5つの基本方針に沿って予算を編成し、議会に説明を行いました。その内容を要約し、令和8年度の主な事業を紹介します。

安心づくり

●若者定住支援

結婚新生活応援事業、町外通勤者応援支援事業、民間賃貸住宅家賃助成事業、次世代リーダー定住育成事業を引き続き実施し、定住のための環境づくりを継続します。

●子育て支援

子育て応援支援金の充実及び子ども医療費助成事業、保育料及び学校給食費の無料化については、子育て応援事業として引き続き実施し、保護者負担の軽減を図り、子育て支援をさらに推進します。

また、関保育所園庭で、子供達が安心・安全に、のびのびと遊ぶことができるよう、引き続き休日等の解放を行います。

●高齢者・障がい者支援

生き甲斐を持ち、できるだけ住み慣れた地域で、豊かで自分らしく安心して生活できるよう、生活や在宅介護への支援、外出や就労への支援を行います。また、エアコン設置助成、除雪機購入支援金、通院タクシーの運行等の事業を実施し、全般にわたる支援事業を継続します。社会福祉協議会等と連携し、引き続き良質な福祉サービスを提供します。

●各種健診事業

内視鏡による胃がん検診を引き続き実施します。従来からのがん検診、特定健診にお

ける対象者の年齢拡大を継続するとともに、妊婦・乳幼児も含めた各種健診の無料化の継続や、各種予防接種費用の助成を行うほか、40代からの脳ドックなど、町独自の健診も引き続き実施し、発症予防と早期発見・早期治療に繋がります。

●災害対策

消火栓等の設備更新工事及び防災ハザードマップ更新業務を実施し、災害対策等への備えを充実します。

仕事づくり

●農業の振興

中山間地域に適したブランド米づくりとともに、担い手の作業効率向上と荒廃農地抑制のため取り組んできた圃場整備工事が完了したことから、換地整備事業の早期完了に向けて積極的に事業を推進します。また、中山間地域等直接支払交付金事業と多面的機能支払交付金事業においては、各集落協定と連携し農地維持に努めます。本町として将来に残すべき優良な農地を確保しながら、集落活動の活性化が図られるよう支援します。

●有害鳥獣対策

狩猟免許取得等の助成や被害防止施設の購入費助成を継続するとともに、鳥獣被害対策実施隊の追い払いパトロールによる捕獲を実

施し、人及び農作物の被害防止に努めます。また、有害鳥獣減容化処理施設の有効活用と適正処理を進めます。

●林業の振興

森林経営管理制度を有効に活用して、効果的な森林環境の整備を図るほか、流域育成林整備事業を始めとする補助制度を活用するとともに、民間事業者との連携を進め、森林の持つ多面的な役割が果たせるように、森林育成と森林活用を推進します。

●商工・観光

わらじで歩こう七ヶ宿、七ヶ宿火まつり、七ヶ宿湖一周ウォーキング、雪だるま雪像コンテスト、ティラノサウルスレース等のイベントを開催し、関係人口の拡大、町内経済の活性化に努めます。

ふるさと納税業務については、地場産業の振興と財源確保の両方を成す事業として、引き続き戦略的な展開を継続し、返礼品を通じた事業者支援と関係人口の拡大に努めます。

また、観光施設の老朽化対応や安全確保を図るため、町営スキー場の施設修繕やふるさと体験交流館庇取付工事等を実施します。

人づくり

●学校教育

小中一貫教育を見据えた、9年間の義務教育について、一体的な学びの系統性を確保し、持続可能で魅力ある学校づくりを推進するとともに、学校・家庭・地域が一体となり、「地域とともにある学校」「行きたくなる学校」の実現に努めます。

また、不登校対策としては、心のケアハウス「なないろハウス」を核に、関係機関と連携しながら多様な学びの機会を確保し、学習支援、社会的自立を支援します。

●社会教育

各世代のニーズに合わせた学習機会を提供するため、各種講座、事業等を関係機関と連携して実施し、町民同士の交流を通して地域の活性化を図ります。

環境づくり

●道路維持・整備

町道91路線について管理の効率化と冬期におけるバス路線、生活路線の安全確保を図り、適切な維持管理を行います。

また、道路整備については、各種維持修繕工事及び定期的な点検等を実施します。

●公営住宅の整備

町営住宅の他、各種住宅の管理を適切に行います。子育て世帯の移住促進対策として、地域担い手づくり支援住宅2棟の建設を継続します。また、空き家バンクを活用し、各地区への移住定住の増加に努めます。

つながりづくり

●元気な地域づくり交付金事業

地域の身近な課題解決や交流促進を図る取り組みなどの地域づくり事業に補助金を交付し、自主的な話し合いのもと、安心して生活できる地域を目指します。

●関係人口の拡大

ベガルタ仙台をはじめとする企業等との連携協定を活用し、継続的な関係人口の拡大のため、事業の推進を図ります。

当初予算のあらまし

令和8年度当初予算のあらましについては、別に配布する「ことしの暮らし・町の家計簿」をご覧ください。